



新年度が始まって1か月が経ちました。多くの子どもたちは新しい環境に慣れ、少しずつ自分のペースで園生活を楽しめるようになってきました。しかし、新しい環境で疲れが出やすくなる頃です。日々の体調管理には気をつけましょう。

尿検査のお知らせ

5月13日(火) 5月14日(水)
再検尿 6月5日(木)

尿検査をすることで腎臓病の早期発見につながることがあります(腎臓の病気のほとんどは無症状であることが多いです)。

- ・朝一番の尿を提出してください。
- ・結果は「けんこうのきろく」に記載します。
- ・検査当日に欠席される場合は、当日9時30分までに尿を持参していただいても構いません。

こんな時はお預かりできません

- 朝から37.5℃以上の発熱がある場合
- 24時間以内に発熱や嘔吐・下痢などの症状があった場合
- 食欲がなく、元気がない場合
- 咳、鼻水で十分に眠れていない場合

感染拡大防止とお子さんの安心・安全のため、できる限りご家庭での保育をお願いします。保育中に37.5℃以上の発熱の他、下痢・嘔吐などの体調の変化があった場合は電話でご連絡します。保健室で看護師が対応いたしますが、お子さんのためにもできるだけ早くお迎えをお願いします。保健室は17時までです。

赤ちゃんが高熱、でも慌てないで！

突発性発しん

6か月から1歳くらいの子どものがかかることが多い病気です。この病気で初めて熱が出た！ということも少なくありません。でも、子どもは比較的元気なことが多いもの。水分補給を心がけ、家庭で安静にして過ごせば心配ありません。

主な症状

- 突然の高熱(38~39℃)
- 熱が下がる頃に、全身に大小様々な発しん
- 熱があると不機嫌になり、下痢を伴うことも

5月のイヤイヤ期

5月は、4月からの環境の変化などにより、疲れが溜まり、眠れない、起きられない、食欲がない、イライラする、無気力などの症状が見られる時があります。

5月のイヤイヤ期の脱出方法は？

- のんびりお風呂に入って心と体の疲れを取る
- たくさん体を動かして元気よく遊ぶ
- 早寝早起き、睡眠時間をしっかり取る
- 3食しっかり食べる